

令和5年度 高大連携授業（前期）授業要目＜科目概要＞  
シラバス

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	ノースアジア大学
科目名 (学名)	[48] 小説を書く (社会を描く、文学を創る)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	法学部 国際学科 助教 小森 真人 (計1名)
授業概要	文学小説の書き方を学んで、一篇のオリジナル短編小説を最後に完成させます。あわせて、文学とは何か、どのように書けば文学になるのかについても考えます。		
授業方針	授業は、ワークショップ形式で行います。毎回定められたテーマで小作品を書いてきてもらいます。他の人が書いてきた作品に対する批評を通して、客観的に自分の作品をとらえ直して改稿する訓練を行います。また、授業では最新の文学作品についても紹介します。		
会場・教室	カレッジプラザ 小講義室1		
会場住所	秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階		
欠席連絡先	ノースアジア大学 (平日9:00~17:00) 電話: 018-836-4337 E-mail: kyomu@nau.ac.jp		

授 業 計 画

【募集定員人数：6名】先着順で募集を締め切ります

第1講：「文学とは何か／アイディアの出し方・作り方」＜6月6日（火）17:30～19:00＞

文学小説とは何か、どのように書くのかについて概説を行います。その次に、文学を描くためのアイディアの出し方や作り方について、フリーライティングやマインドマッピングの方法を用いて練習を行います。

第2講：「プロットの書き方」＜6月13日（火）17:30～19:00＞

プロットは小説を書くための設計図です。設計図なしでは作品を作ることはできません。この回では小説の典型的なストーリー構造について学習し、実際にオリジナル小説の創作に向けたプロット作成を行います。

第3講：「キャラクターの描き方」＜6月20日（火）17:30～19:00＞

魅力的な小説を描くためには魅力的なキャラクターを造形することが必要です。キャラクターの葛藤や過去、性格などどのように設定するのかについて、前回作成したプロットを元にしてキャラクターを作成します。

第4講：「会話や心理描写の描き方」＜6月27日（火）17:30～19:00＞

前回作成したキャラクターを基にして、会話の描き方や心理描写をどのように描けばよいのかについて考えます。最後にオリジナル小説課題提出に向けた課題の取り組み方についても説明します。

第5講：「課題作品途中提出」＜7月4日（火）17:30～19:00＞

取り組んでいる途中の作品を提出し、全員で読んで討論し、講評を行います。指摘された点を修正して、最終課題提出に向けた改稿作業に取り組みます。

第6講：「最終作品課題の短編小説の提出と講評」＜7月11日（火）17:30～19:00＞

提出された短編小説を全員で読んで講評を行います。今後の創作活動に向けて、どのように取り組んでいくべきか、文学とはどうあるべきかについてまとめを行います。

その他	
テキスト	森沢明夫（2022）『プロだけが知っている小説の書き方』飛鳥新社
参考文献	年森瑛（2022）『N/A』文芸春秋、小林真大（2022）『新装版 文学のトリセツ』五月書房新社、プロディ（2019）『SAVE THE CATの法則で売れる小説を書く』フィルムアート社、ワイランド（2013）『アウトラインから書く小説再入門』フィルムアート社、アッカーマン（2022）『対立・葛藤類語辞典』フィルムアート社、マッキー（2022）『キャラクター 登場人物の本質と創作の技法』フィルムアート社
関連科目	